

大分市感染症発生動向情報

(2024年第13週 3月25日～3月31日)

今週の動向について

(大分市保健所)

**インフルエンザの患者報告数は16.59でした。
前週より減少していますが、警報レベルが続いており、引き続き注意が必要です。**

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって起こる感染症です。

<症状> 1～3日ほどの潜伏期の後に発熱(38度以上の高熱)・頭痛・全身倦怠感・筋肉痛・関節痛などが突然現れ、咳・鼻水などの症状がこれに続きます。

<経路> 手指に付着したウイルスや、感染者の咳、くしゃみや会話などで生じるウイルスを含んだ飛沫や空気中を漂うエアロゾルが、目や気道の粘膜に侵入することで感染します。

<予防> 流水、石けんによる手洗い、咳エチケット(マスク等)を励行し、体の抵抗力を高めるように十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、適度な湿度(50～60%)の保持を心がけましょう。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(水ぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎		
年齢区分															
0歳	0.12	0.47				0.36				0.09					
1～3歳	1.12	0.59		0.45	0.27	4.64	0.09	1.73		0.55	0.18				
4～6歳	2.12	0.76		0.18	1.64	3.36		0.09				0.09			
7～9歳	4.53	0.18			1.45	2.64									
10～14歳	7.41	0.94			0.73	2.09	0.09								
15～19歳	0.24	0.06				0.18									
20歳以上	1.06	2.12				0.18									
計(今週)	16.59														
	再掲	A型	1.23	5.12	0.00	0.64	4.09	13.45	0.18	1.82	0.00	0.64	0.18	0.09	0.00
		B型	14.95												
		不明	0.41												
70歳以上(再掲)	0.00	0.47													
前週	21.12	5.18	0.00	0.91	3.00	10.36	0.00	0.82	0.09	0.73	0.09	0.09	0.00		

※指定された医療機関(定点)から報告された患者数を、1定点あたりに概算して計上
(定点医療機関数 インフルエンザ・新型コロナウイルス17 小児科11)

全数報告 (市内医療機関分)	年代	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25歳以上
	麻疹	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0
	百日咳	0	0	0	0

警報・注意報の基準値

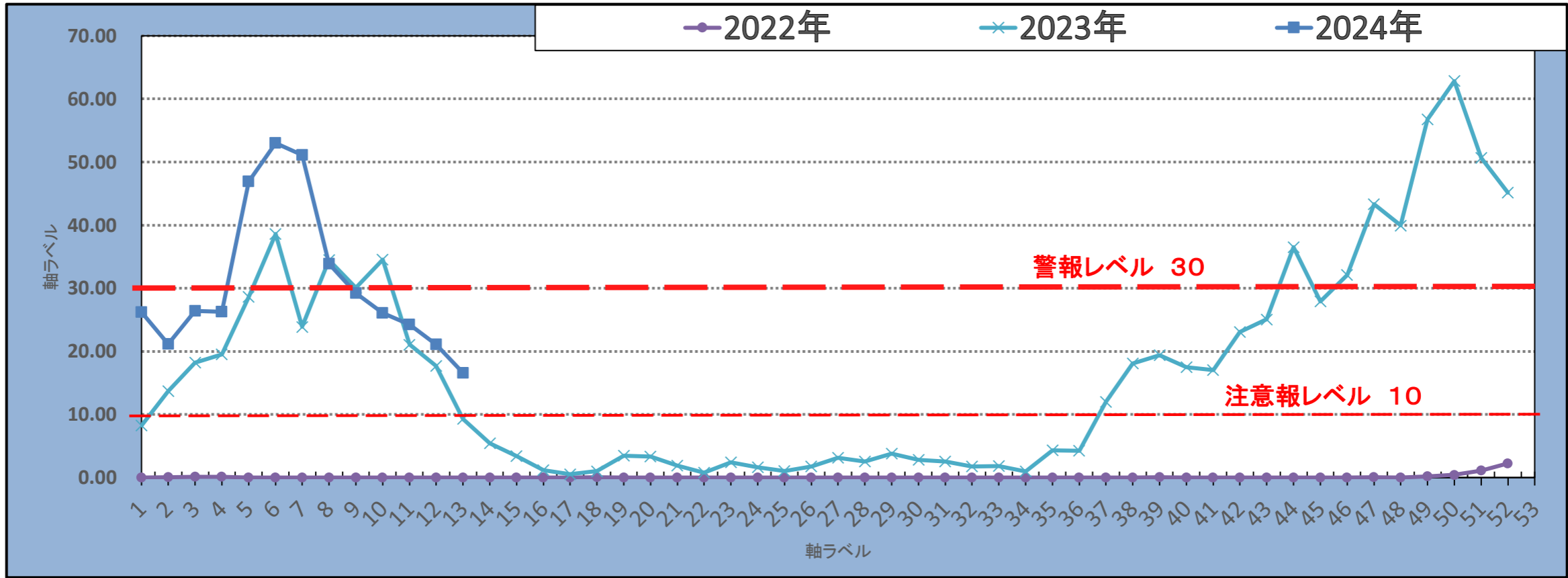
疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30	10	10
感染性胃腸炎	20	12	

・警報レベル・・・大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを示します。

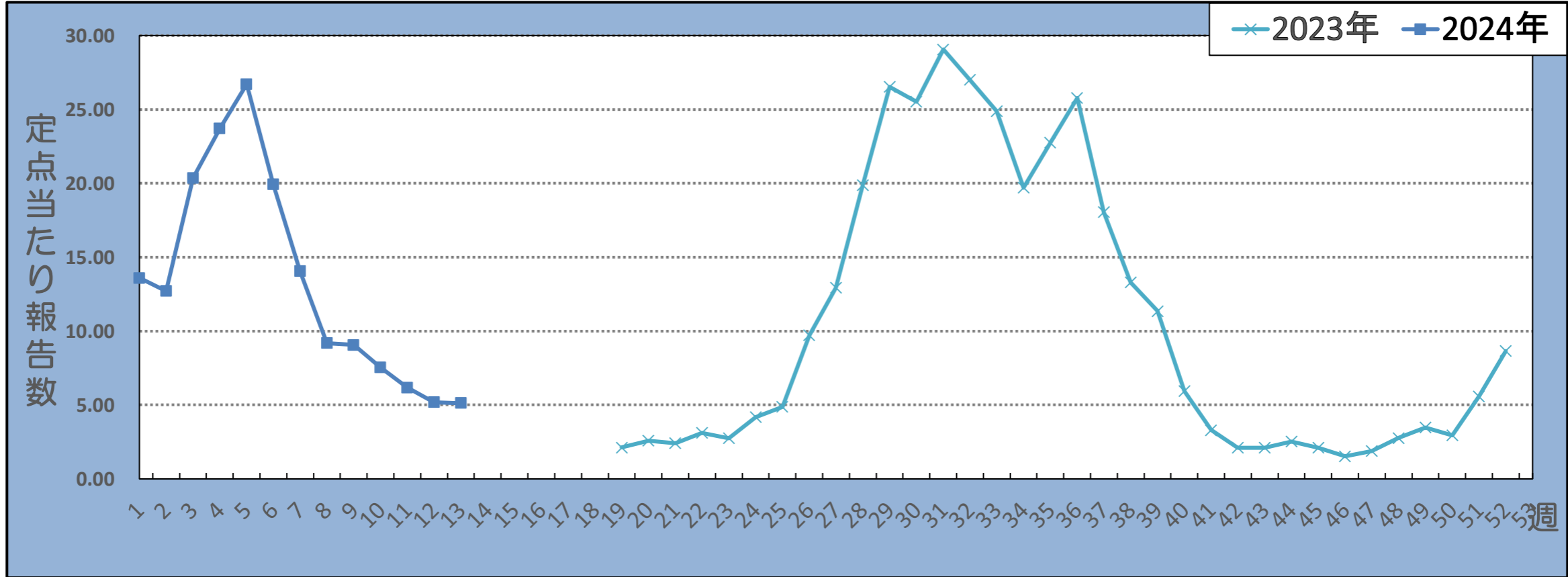
・注意報レベル・・・流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。

※新型コロナウイルスについては、「警報レベル」および「注意報レベル」はありません。

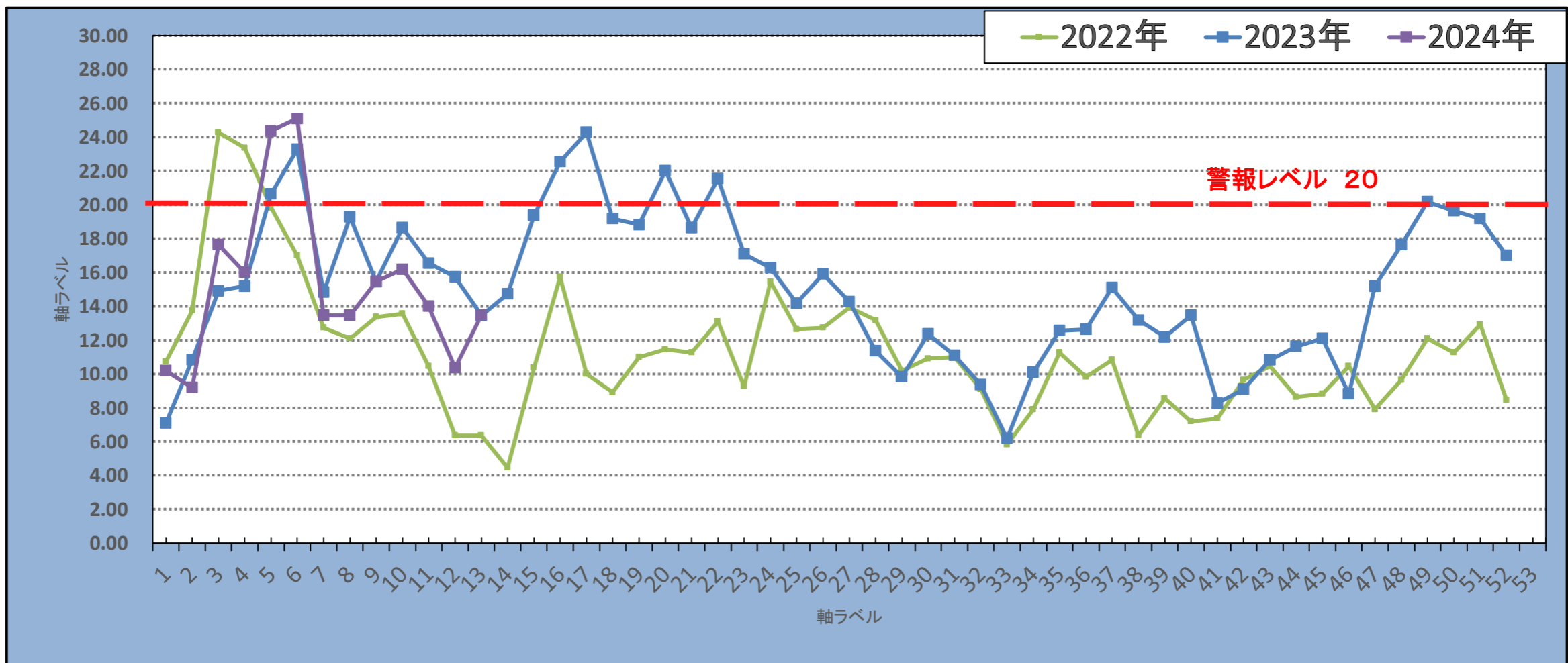
定点当たり報告数 インフルエンザ（3年間）



定点当たり報告数 新型コロナウイルス感染症

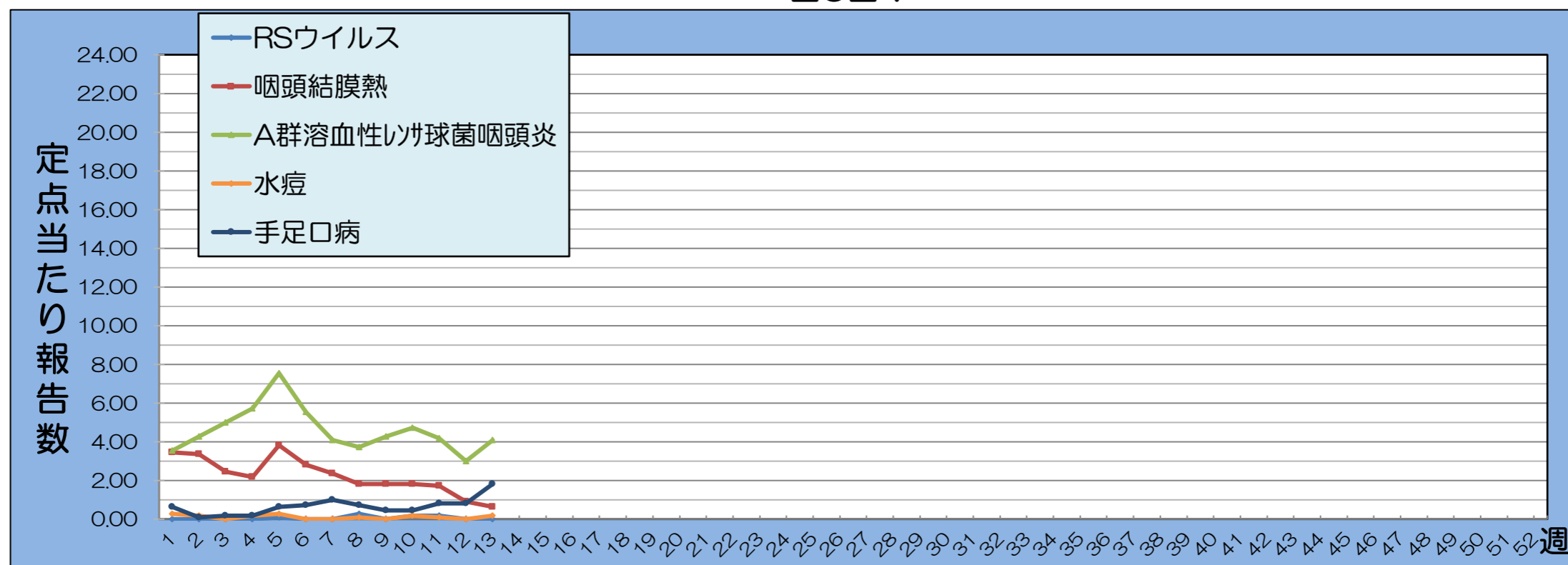


定点当たり報告数 感染性胃腸炎（3年間）

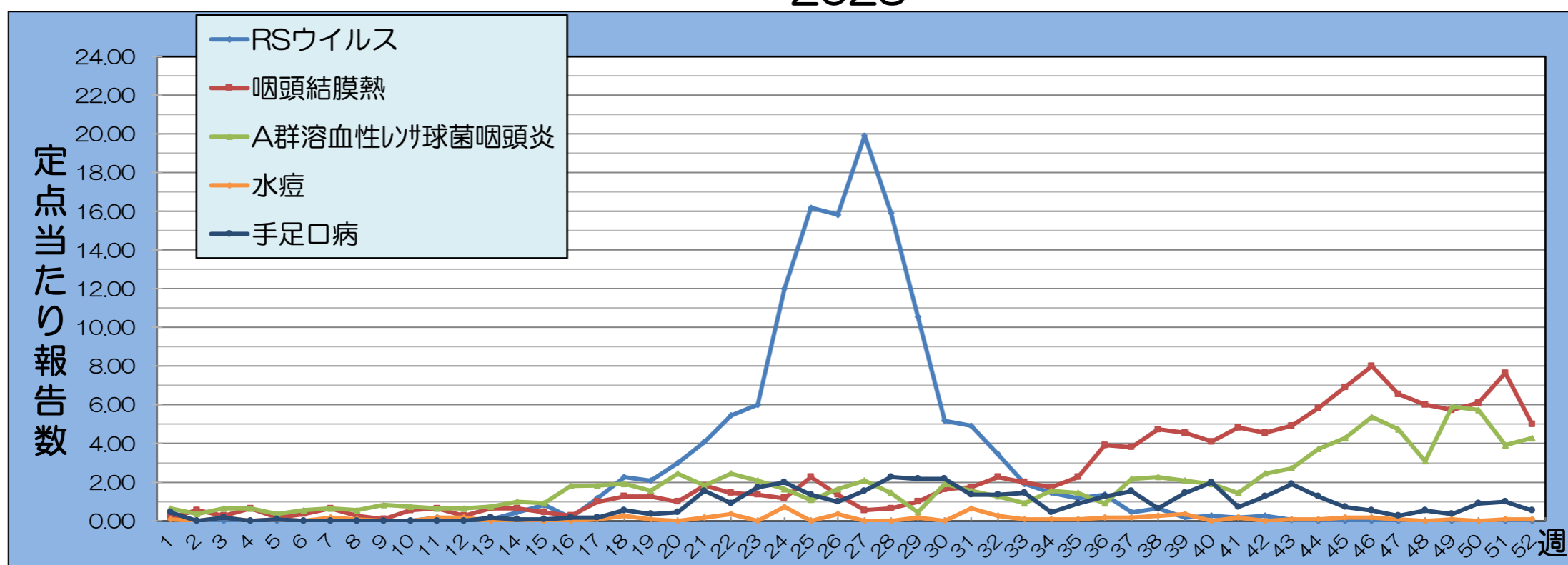


週別・疾病別患者数(グラフ)

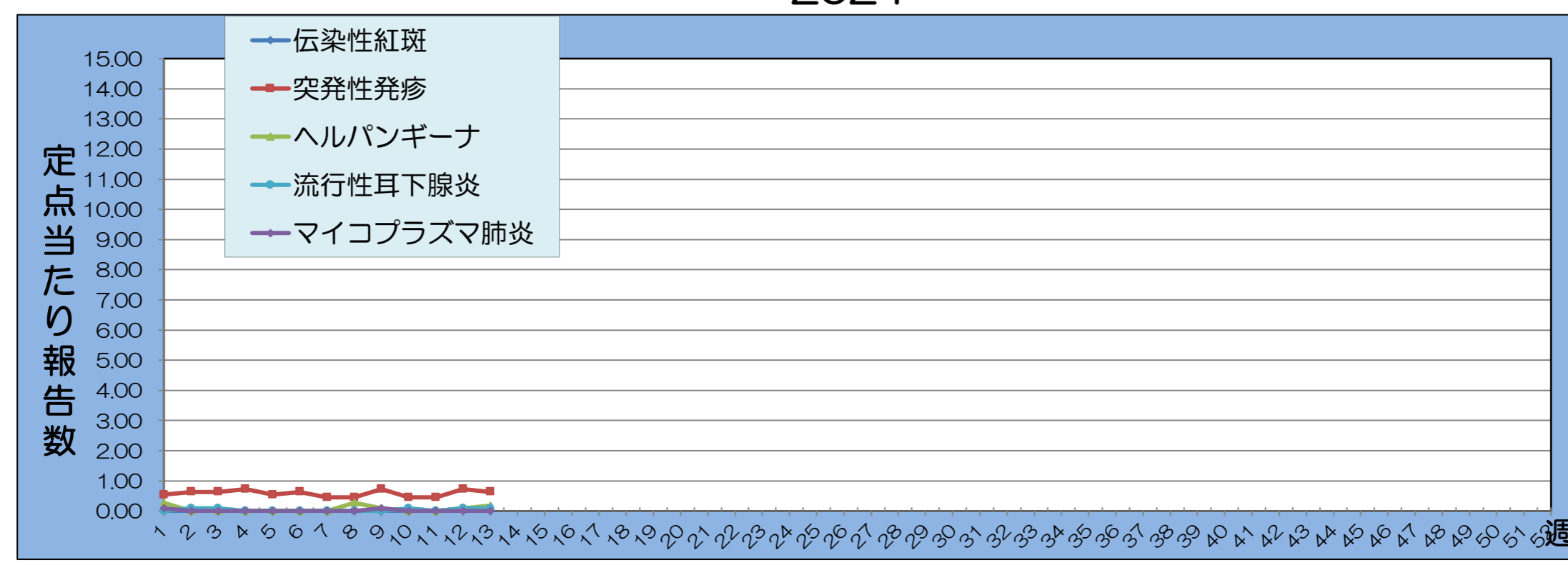
2024



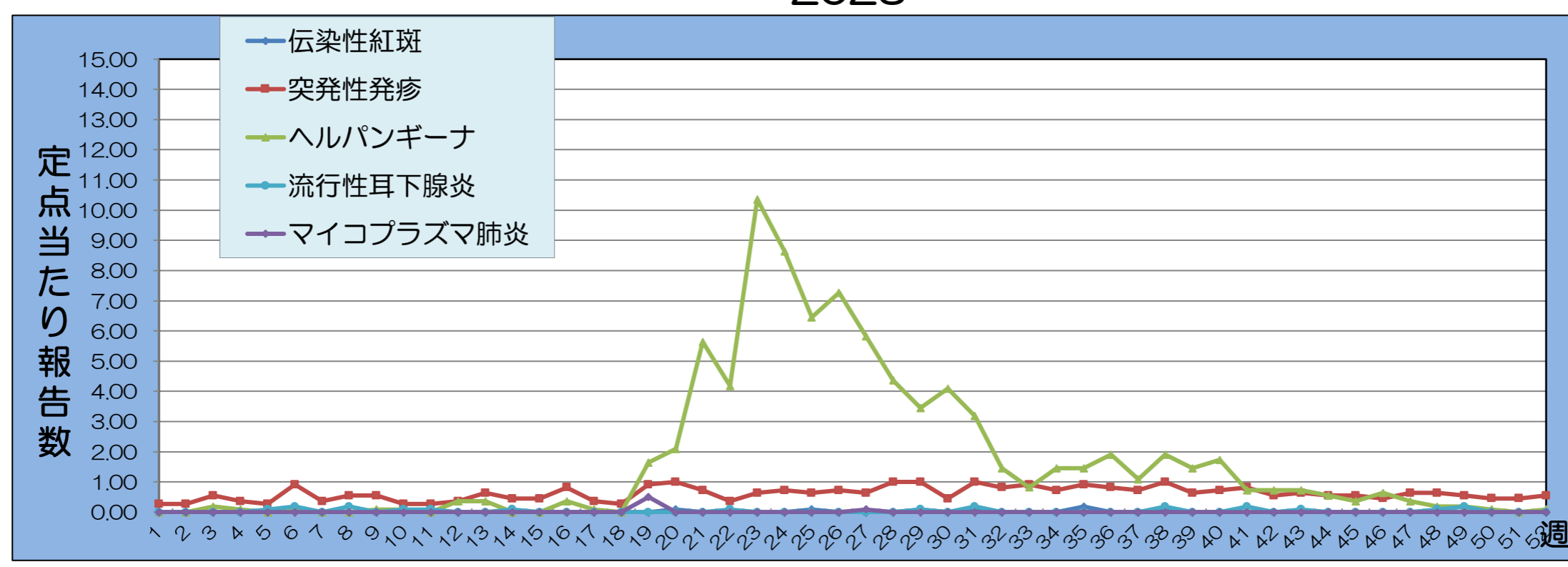
2023



2024



2023



掲載内容について不明な点は 大分市保健所保健予防課 (TEL097-536-2851 FAX097-532-3356) までお問い合わせ下さい。